

MAIL MAGAZINE

メールマガジン

2032年インドでオリンピック開催！？

JSC 貿易部ニュース インド編

いつもお世話になり誠にありがとうございます。

先月末、日本全国ようやく緊急事態宣言の解除がなされました。まだまだ油断は出来ませんが、一日も早く以前のような日常に戻ることを本当に願っております。

さて一方、インドに目を向けてみると今現在も新型コロナウィルスの感染者は増え続けており、5月17日にはまたまた全土封鎖の延長措置が発表される事態となっております。今回で実に3度目の延長措置。今回は5月末までの2週間の延長措置が決定しました。

インドにおいても感染者の少ない地域から徐々に外出規制の緩和を進めておりますが、都市部ではまだまだ感染者が増え続けている状況のようです。

5月26日現在の感染者数は、インド全体で14万5000人、死者は4172人にまで膨らんできております。

日本とは異なる衛生状態の中、手洗い設備が十分に整っていない医療施設も多くあり、院内感染も頻繁に発生しているようです。スラム街でのクラスターも多く、懸念材料になっています。さらに、長引くロックダウンにより経済は失速し、失業率も大幅に増えているようです。

さらに悪いことに、コロナ禍だけではなく、先月はインド北東部で非常に大型なサイクロン(Amphan)が発生しました。18日には最大風速は75m/sに達成し、ベンガル湾における観測史上最強勢力となりました。

ちなみに、75m/sがどのくらいの風速かと言いますと、2年前の9月に日本の近畿地方に甚大な被害をもたらしたあの台風21号が55m/sですので、その1.5倍近い風速です。いかにすごい暴風なのかがご想像できるかと思います。

多数の家屋が倒壊し、堤防も決壊、建物も多く強風で破壊され数百万人が避難しました。コルカタ空港も大規模冠水をしました。



これは海ではありません。滑走路が一面に水に浸かっております…。

コロナ禍に大型サイクロンと、ここ最近は暗い話題の方が多かったインドです。
そんな大変な状況下においてですが、明るい報道も発表されました！！（＾＾）

それは2032年の夏のオリンピックの開催地にインドが名乗りを上げ正式に立候補したのです！！

えっ！？今このタイミングで？ とも思いましたが（＾＾；

国威発揚の意味合いもあるオリンピックです。モディ首相からすると、このような大変な状況だからこそ、「いつやるの？今でしょ！！」の心境だったのかもしれません（＾＾）

2021年の東京（無事開催できる事を祈っています）の後は、2024年がパリ、2028年がロサンゼルスと、ここまででは決まっているのですが、2032年の開催地は未定です。



写真左は、インド五輪委員会のナリンダーバトラ会長と右はご存知バッハ会長です。（＾＾）

ちなみに、2032年のオリンピックに立候補していた国はインドネシア、オーストラリア、そして共催予定の韓国と北朝鮮です。

しかし、韓国では1988年にソウルオリンピックが、オーストラリアでは2004年にシドニーオリンピックが開催されているので、今まで開催実績のないインドネシアとインドの一騎打ちになるのかなあ～とみているのですが、どうでしょうか。

インドの取引先の方々にも、このオリンピックの開催立候補の報道について感想を尋ねてみました。

ある原石仕入先のAさんは「あっそうなの？知らなかった」と言うそつけない返答でした（＾＾；　まだ12年も先のこと。そこまで、盛り上がってはいないようです…

また、他の仕入先のBさんは、「オリンピック開催、そんなの夢だよ。私が生きている間にインドで開催なんて無理！無理！無理！」とこれまた、現世を達観したかのような？インド的感想でした。（笑）

また、別の工場のCさんは、「みんな今日生きるのにみんな精一杯だし、未来は神の手にあるので考えてもしょうがないよね～」と、これまたインド的表現です（笑）

新型コロナウィルス感染拡大が続く中、オリンピックどころではないのかかもしれません
…

オリンピック開催が東京に決まった2013年は多くの日本人が喜びに沸きました。当時、日本国内が未来に向かって明るくなった雰囲気を覚えております。多くの問題を抱えた貧困国のインドだけに、オリンピック開催によって国全体が明るくなり、さらに発展をしていくことを期待し、2032年は是非インドで開催して欲しいな～と個人的には願っております。（＾＾）

さて、今月の石のお話です。

インドは全土封鎖の状況下ではあります、感染者の増えてない地域や一部地域では封鎖が解除され始めました。

当社の協力工場も地域によってはまだ閉鎖中ではありますが、先月一部の工場が遂に生産を再開致しました！！

職人さん達も戻って来ております！！



原石も切り始めております！！



インド国内では地下鉄や国際線飛行機の運航は停止したままでですが、トラック輸送や港での作業も通常に戻ってきており物流は復活してきております！



先月すでに梱包完了していた荷物はコンテナ積みを終えて、インドから日本に向けて出港致しました！



以上の様に、5月末までは全土封鎖措置が続いておりますが、徐々に経済活動は再開してきています！

中国工場においては本クンナムの原石在庫が少なくなっていますが、インド工場には本クンナム在庫はまだまだ御座います！是非ご活用くださいませ！

お問い合わせは当社担当営業員までよろしくお願ひいたします！(^^)

今月も最後まで読んで頂き有難うございました。

第二波の可能性も示唆されております。どうかくれぐれもご自愛くださいませ。

皆様のますますのご健勝とご健康をお祈り申し上げます。

2020/06/01